

同志社大学 心理学部心理学科 カリキュラムマップ (2021年度以降生)

ディプロマポリシー

DP1 : ことごと行動の仕組みとその機能を解き明かすための実証的な研究法を身につけ、それによって得られた専門的知識を実社会に活かすための方法論を理解できる。

(知識・技能)

DP2 : 根拠となるデータに基づいて論理的に思考することにより、実証的な姿勢でことごと行動の問題にアプローチするとともに、その成果を的確に発信できる。

(思考力・判断力・表現力)

DP3 : ことごと行動を科学的に探求し、その知識を核とした幅広い教養を活かした他者との協働により、社会のさまざまな領域において貢献できる。

(主体性・多様性・協働性)

科目名	科目ナンバリング	必修・選択	配当年次	単位数	DP1	DP2	DP3	備考
【必修】								
心理学概論(1)	PSY-17-1-1	必修	1~	2	◎	○		
心理学概論(2)	PSY-17-1-1	必修	1~	2	◎	○		
外国書講読(1)	PSY-17-1-1	必修	1~	2	○	◎	○	
外国書講読(2)	PSY-17-1-2	必修	2~	2	○	◎	○	
心理学統計法(1)	STS-17-1-1	必修	1~	2	◎	◎		
心理学統計法(2)	STS-17-1-2	必修	1~	2	◎	◎		2024年度以前生は2年次配当
ファーストイヤーセミナー	FYE-17-1-1	必修	1~	2	○	○	○	
演習(1)	SEM-17-1-4	必修	4~	2	◎	◎	◎	
演習(2)	SEM-17-1-4	必修	4~	2	◎	◎	◎	
卒業論文	THE-17-1-4	必修	4~	8	◎	◎	◎	
心理学データ解析実習	STS-17-1-2	必修	2~	2	◎	◎		
プレ演習	SEM-17-1-3	必修	3~	2	◎	◎	◎	
心理学研究法(1)	PSY-17-1-2	必修	2~	2	◎	◎		
心理学研究法(2)	PSY-17-1-3	必修	3~	2	◎	◎		
心理学実験(1)	EXP-17-1-1	必修	1~	2	◎	◎	◎	
心理学実験(2)	EXP-17-1-1	必修	1~	2	◎	◎	◎	
心理学実験(3)	EXP-17-1-2	必修	2~	2	◎	◎	◎	
臨床心理学概論	CLI-17-1-2	必修	2~	2	◎	○		
【選択科目 I-A群】								
スポーツ心理学	EXP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
精神生理学(神経・生理心理学Ⅱ)	EXP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		対象:2024年度以降生
精神生理学	EXP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		対象:2023年度以前生
比較認知心理学	EXP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
神経科学の基礎	EXP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
食行動の心理学	EXP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
生理心理学(神経・生理心理学Ⅰ)	EXP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		対象:2024年度以降生
生理心理学(神経・生理心理学)	EXP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		対象:2023年度以前生
学習心理学(学習・言語心理学Ⅰ)	EXP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
認知心理学(知覚・認知心理学)	EXP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
感情心理学(感情・人格心理学Ⅰ)	EXP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
行動分析学(学習・言語心理学Ⅱ)	EXP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
【選択科目 I-B群】								
環境心理学	SOP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
臨床社会心理学	SOP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
産業・組織心理学	SOP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
交通心理学	SOP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
リスク心理学	SOP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
パーソナリティ心理学(感情・人格心理学Ⅱ)	CLI-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
健康心理学(健康・医療心理学)	SOP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
心理学的支援法	CLI-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
精神疾患とその治療	CLI-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
犯罪心理学(司法・犯罪心理学)	SOP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
実験社会心理学(1)(社会・集団・家族心理学Ⅰ)	SOP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		
実験社会心理学(2)(社会・集団・家族心理学Ⅱ)	SOP-17-1-2	選択	2~	2	○	○		

同志社大学 心理学部心理学科 カリキュラムマップ（2021年度以降生）

ディプロマポリシー

DP1：こころと行動の仕組みとその機能を解き明かすための実証的な研究法を身につけ、それによって得られた専門的知識を実社会に活かすための方法論を理解できる。

（知識・技能）

DP2：根拠となるデータに基づいて論理的に思考することにより、実証的な姿勢でこころと行動の問題にアプローチするとともに、その成果を的確に発信できる。

（思考力・判断力・表現力）

DP3：こころと行動を科学的に探求し、その知識を核とした幅広い教養を活かした他者との協働により、社会のさまざまな領域において貢献できる。

（主体性・多様性・協働性）

科目名	科目ナンバリング	必修・選択	配当年次	単位数	DP1	DP2	DP3	備考
【選択科目 I-C群】								
発達心理学	DEP-17-1-2	選択	2～	2	○	○		
乳幼児心理学	DEP-17-1-2	選択	2～	2	○	○		
ヒューマン・モチベーション	DEP-17-1-2	選択	2～	2	○	○		
高齢者心理学	DEP-17-1-2	選択	2～	2	○	○		
障害者・障害児心理学	DEP-17-1-2	選択	2～	2	○	○		
家族心理学（社会・集団・家族心理学Ⅲ）	DEP-17-1-2	選択	2～	2	○	○		
学校心理学（教育・学校心理学）	DEP-17-1-2	選択	2～	2	○	○		
福祉心理学	CLI-17-1-2	選択	2～	2	○	○		
生徒・進路指導の理論と方法	DEP-17-1-2	選択	2～	2	○	○		
教育相談の理論と方法	DEP-17-1-2	選択	2～	2	○	○		
【選択科目 I-D群】								
心理学史	PSY-17-1-2	選択	2～	2	○	○		
心理学特論	PSY-17-1-2	選択	2～	2	○	○		
多変量解析法の基礎	STS-17-1-3	選択	3～	2	◎	◎		
心理学情報機器基礎	STS-17-1-1	選択	1～	2	○	○		対象：2024年度以前生
発達と学習の心理学	DEP-17-1-1	選択	1～	2	○	○		
心理学実験プロジェクト演習	EXP-17-1-3	選択	3～	2		◎	◎	
心理学実験演習（上級）	EXP-17-1-3	選択	3～	2	◎	○	○	
心理的アセスメント	CLI-17-1-2	選択	2～	2	◎	○	○	
【選択科目 I-E群】								
公認心理師の職責	CLI-17-1-2	選択	2～	2	○			
人体の構造と機能及び疾病	GIM-17-1-3	選択	3～	2	○			
関係行政論	CLI-17-1-2	選択	2～	2	○			
心理演習	CLI-17-1-3	選択	3～	2	◎	◎	◎	
心理実習（1）	CLI-17-1-4	選択	4～	2	◎	◎	◎	
心理実習（2）	CLI-17-1-4	選択	4～	2	◎	◎	◎	
【選択科目 II】								
全学共通教養教育科目【同志社科目】		選択			○	○	○	
全学共通教養教育科目【人文科学系科目】		選択			○	○	○	
全学共通教養教育科目【社会科学系科目】		選択			○	○	○	
全学共通教養教育科目【国際教養科目】		選択			○	○	○	
全学共通教養教育科目【外国語教育科目（イタリア語）】		選択			○	○	○	
全学共通教養教育科目【トピック科目】		選択			○	○	○	
全学共通教養教育科目【自然科学系科目】		選択			○	○	○	対象：2025年度以降生
全学共通教養教育科目【人間科学系科目】		選択			○	○	○	対象：2025年度以降生
全学共通教養教育科目【ライフデザイン】		選択			○	○	○	対象：2025年度以降生
全学共通教養教育科目【クリエイティブ・ジャパン科目】		選択			○	○	○	対象：2025年度以降生
全学共通教養教育科目【キャリア形成支援科目】		選択			○	○	○	対象：2024年度以前生
全学共通教養教育科目【自然・人間科学系科目】		選択			○	○	○	対象：2024年度以前生
全学共通教養教育科目【複合領域科目】		選択			○	○	○	対象：2024年度以前生
全学共通教養教育科目【プロジェクト科目】		選択			○	○	○	対象：2024年度以前生
全学共通教養教育科目【保健体育科目】		選択			○	○	○	対象：2024年度以前生
チュービンゲン大学IES科目		選択			○	○	○	
日本語・日本文化教育科目		選択			○	○	○	
免許・資格関係科目		選択			○	○	○	
他学部設置科目		選択			○	○	○	

同志社大学 心理学部心理学科 カリキュラムマップ（2021年度以降生）

ディプロマポリシー

- DP1**：こころと行動の仕組みとその機能を解き明かすための実証的な研究法を身につけ、それによって得られた専門的知識を実社会に活かすための方法論を理解できる。 （知識・技能）
- DP2**：根拠となるデータに基づいて論理的に思考することにより、実証的な姿勢でこころと行動の問題にアプローチするとともに、その成果を的確に発信できる。 （思考力・判断力・表現力）
- DP3**：こころと行動を科学的に探求し、その知識を核とした幅広い教養を活かした他者との協働により、社会のさまざまな領域において貢献できる。 （主体性・多様性・協働性）

科目名	科目ナンバリング	必修・選択	配当年次	単位数	DP1	DP2	DP3	備考
【選択科目Ⅲ】								
全学共通教養教育科目【外国語教育科目（イタリア語以外）】		選択			○	○	○	

・科目名・配当年次・単位数

全学共通教養教育科目：全学共通教養教育科目履修要項参照

他学部科目：当該学部履修要項参照

免許・資格関係科目：免許・資格関係科目履修要項参照

日本語・日本文化教育科目：日本後・日本文化教育科目履修の手引き参照

・科目ナンバリング

学習支援・教育開発センターホームページ参照 (<https://clf.doshisha.ac.jp/clf/numbering/numbering.html>) ※ただし、免許・資格関係科目については、科目ナンバリングはありません。